

未来へつなぐ vol.20 | 小宮 康一郎 |

さいたま商工会議所 岩槻支部 支部長
(株)三和商会 代表取締役社長事業と生活を支えるガス事業者として50年超
住みよく、働きやすい岩槻の振興に貢献

岩槻区に本社を置く(株)三和商会は、埼玉・千葉・茨城を中心に、産業用ガス・LPガスを供給する事業を行っている。製造業や一般家庭に欠かせないインフラ事業者である同社の二代目・小宮康一郎社長に、創業以来のあゆみと、これから目指す新たなチャレンジについてお話を伺った。

小宮 康一郎 (こみや こういちろう)

1968年、さいたま市岩槻区生まれ。大学卒業後は(株)セブン-イレブン・ジャパンに入社し、フランチャイズ店舗の経営指導に従事。1997年、三和商会入社。営業をはじめ横断的に事業を学び、2009年に代表取締役就任。30代からボランティアとして取り組んできた岩槻のまちづくりと観光振興にも力を注いでいる。

高度成長期の時流を読み

産業用ガス + LP ガスの二本柱で成長

(株)三和商会は、1967年(昭和42年)に現会長である父・小宮康弘が春日部市で創業した会社です。父は兄弟で金属の溶接に用いる材料を扱う会社を大宮で起こし、その後独立して春日部市で事業をスタートしました。

金属溶接には溶接材料だけでなく高圧ガスが必要であり、その対応のために半年後にはガス販売業の許可を取得し、岩槻市(現さいたま市岩槻区)にガスセンターを開設します。折しも高度成長期で、首都圏への人口流入と企業進出が急増していたことを受け、産業用ガスに加えて家庭用のLPガスも取り扱うようになりました。

近接する茨城県内や大宮市(現さいたま市大宮区)などにも営業所を開設し、岩槻に本社を移転したのは1976年のこと。その後、1985年に茨城県常総市に、LPガス及び液化炭酸ガスの製造・充填貯蔵が可能なガス充填工場を建設したのを契機に、事業は順調に拡大してきました。

強みを生かして基盤事業を強化

新たなニーズへの対応を今後の課題に

弊社の創業が1967年で、私は1968年生まれですからほぼ同い年。事業と子どもを一緒に育て上げた父の手腕には、自分が経営者となった今、改めて尊敬と感謝しています。

私は大学卒業後5年ほど急成長するコンビニエンスストア業界にいたため、法規制の多いガス販売という事業に保守的な印象を持っていました。しかし、父の大病をきっかけに入社してみると、地域のインフラや多くの顧客の事業の基盤を支える重要な使命を担っていることが分かりました。

取り扱いに危険を伴うガス業界は参入障壁も高く、だからこそお客様との深い信頼関係の構築と、事業への理解が求められます。ガスを詰めて売るだけでなく、そのガスを安全に、安定的に使用するための設備設計やメンテナンスにも自社対応できることが、当社の強みといえるでしょう。社長就任後まもなく東日本大震災が起きたこともあり、災害発生時に事業をいち早く復旧・継続していくためにも、当社のワンストップな対応力が重要

だと実感しています。

私が2009年に事業を引き継いだとき、弊社は創業50周年が視野に入っていました。記念すべき年に向かって、2代目としてどんな会社を目指すのかと考えたとき、私は「基盤事業を盤石にすること、そして「新たな事業の軸をつくること」を目標としました。

建築工事や宅建業の免許を取得したのもその一環です。お客様とお話する中で、ガス設備以外にも建物の修繕や不動産取得などの相談が多かったこと。そして製造業・一般家庭を問わず、建築や不動産に関するニーズがあるため、これからもお応えする必要があると考えています。

事業を支えてくれる人材育成と

地域のにぎわいを大切に

事業を維持・発展させるために、最も必要なリソースは人材です。弊社には、営業、業務管理、保安管理、工事、充填、配送など様々な業務があります。適材適所にスタッフを配置するだけでなく、意欲がある様々な人に働く機会を提供することも、会社にできる社会貢献と考えて、シニア社員を積極雇用しているほか、短時間勤務制度を取り入れるなど働き方の多様化にも柔軟に対応しています。

事業と併せて、私が力を入れているのが地域振興です。岩槻では旧跡を訪れる観光客だけでなく、近年は人気アニメの舞台として、いわゆる聖地巡礼に訪れる若者が増えています。これからもSNSなどを活用して、このムーブメントを定着させていけたらと考えております。

伝統工芸が息づく歴史・文化豊かな城下町・岩槻を、多くの方が訪れ、知っていただき、住む・働く・楽しむ街として選んでいただけたら、これ以上の幸せはありません。次代を担う経営者として、まちづくりを推進する岩槻人として、岩槻の振興に、これからも力を尽くしていくつもりです。



岩槻区にある三和商会本社と茨城県にある筑波事業所。